

平成 30 年 11 月 29 日

アンケート集計結果【平成 30 年度第 1 回】

今回のテーマは「児童虐待」でした。

11 月は、児童虐待防止推進月間です。本市でも、虐待に関する相談件数は年々増加しています。今回は、児童虐待に関する皆さんの認知度や考えをお聞きし、今後の取り組みの参考とするためアンケートを行いました。

- ◆たなモニ登録者数 197人
- ◆アンケート実施期間 平成 30 年 11 月 13 日(火)～11 月 25 日(金)
- ◆回答者数(回答率) 35 人(17.8%)
- ◆担当課 子育て支援課（電話 0774-64-1376）

1. アンケート結果

※各設問の N は、設問に対する有効回答者数を意味します。

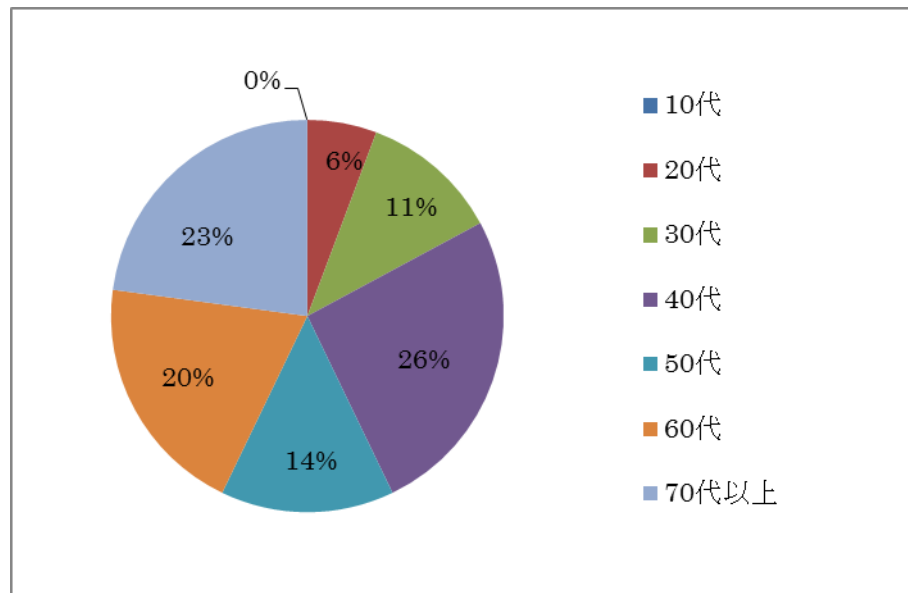
※割合(%)は小数第 2 位以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答は合計が 100%にならない場合があります。

※複数回答の設問は、割合の合計が 100%を超える場合があります。これは、回答総数ではなく、有効回答者数を分母としているためです。

※本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化し表示しています。

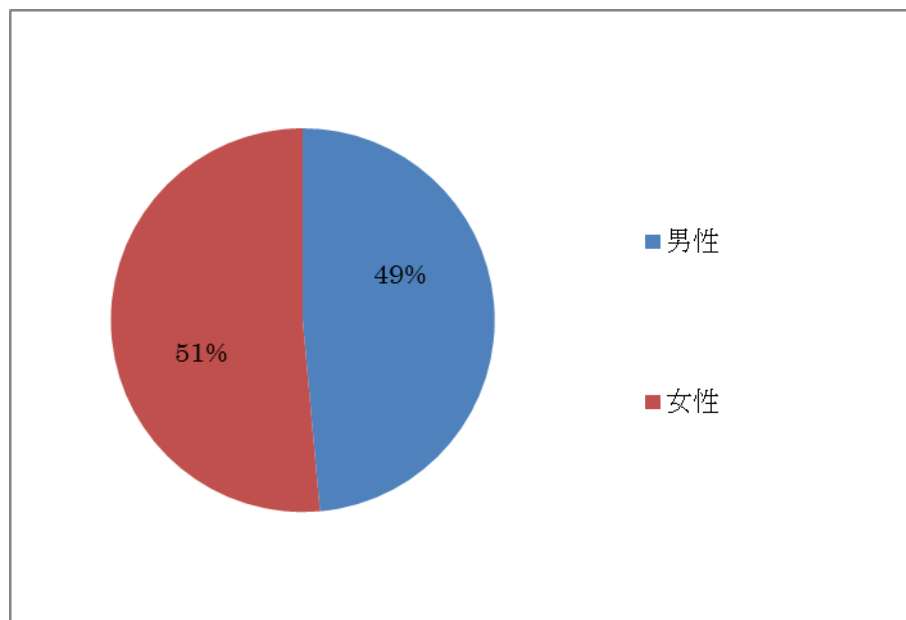
問1 あなたの年代を教えてください。

[択一選択・N=35]



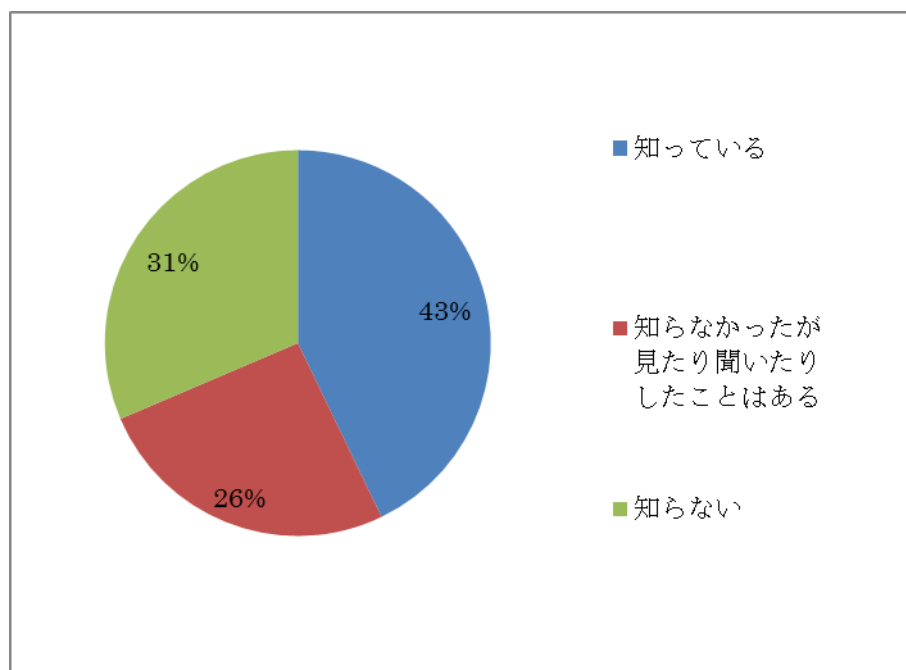
問2 あなたの性別を教えてください。

[択一選択・N=35]



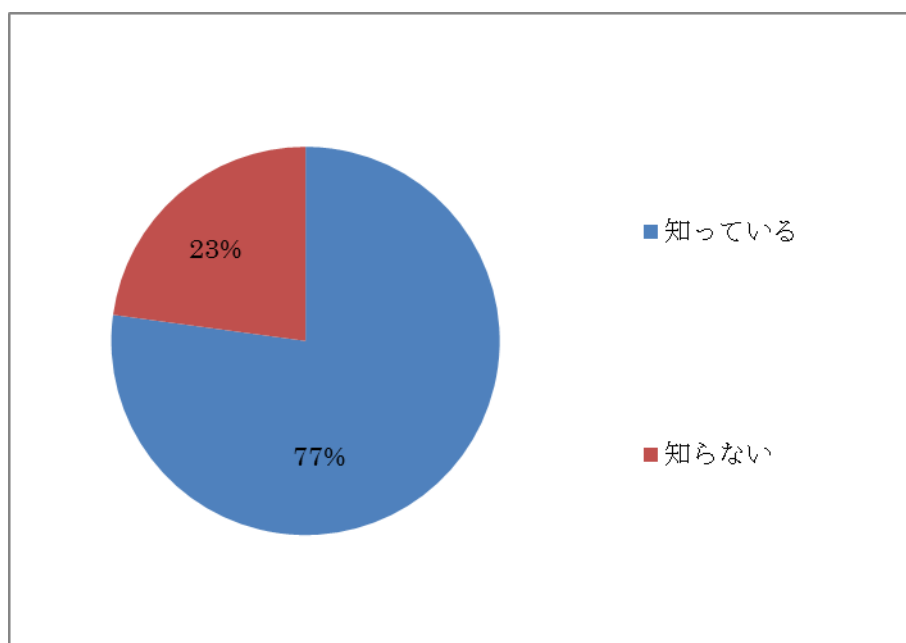
問3 あなたは、「オレンジリボン」が児童虐待防止のシンボルであることを知っていますか。

[択一選択・N=35]



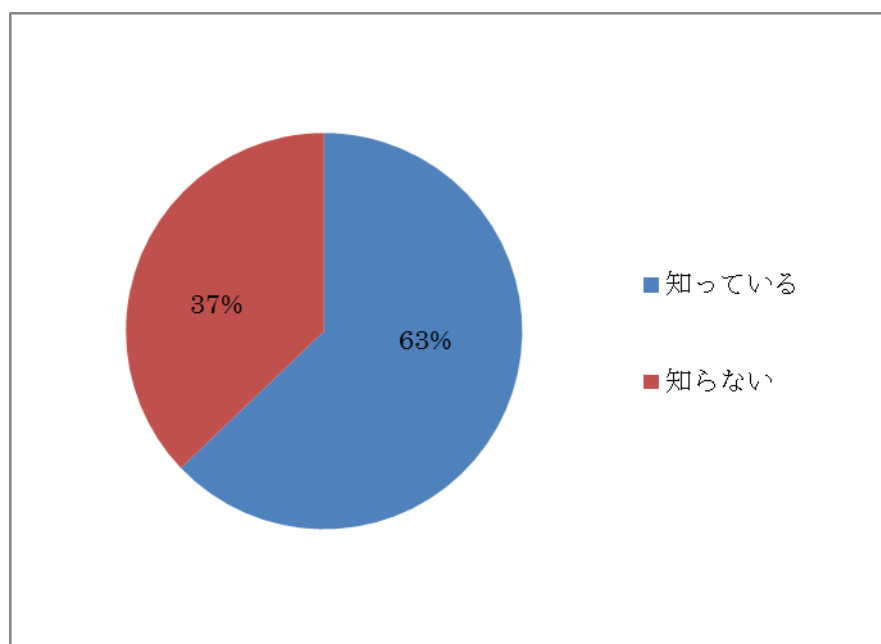
問4 児童虐待の通告は「虐待じゃないかもしれない」ときでもできることを知っていますか。

[択一選択・N=35]



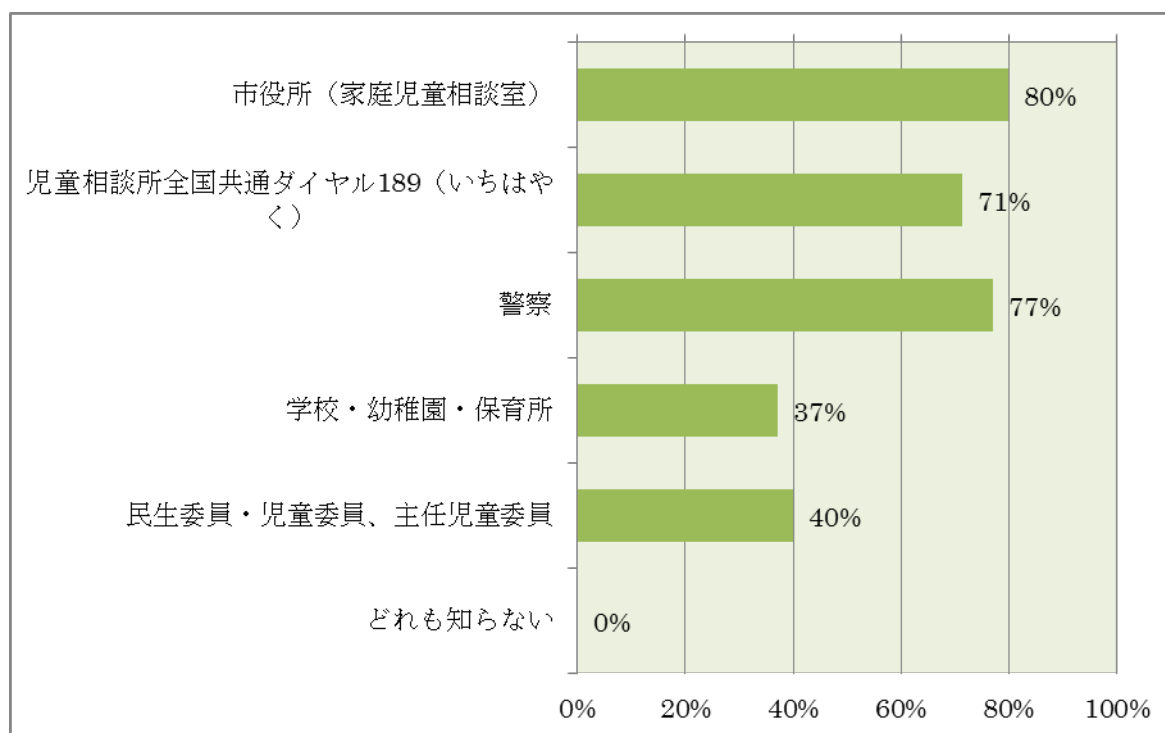
問5 児童虐待の通告をしても、連絡者や連絡内容に関する秘密は守られることを知っていますか。

[択一選択・N=35]



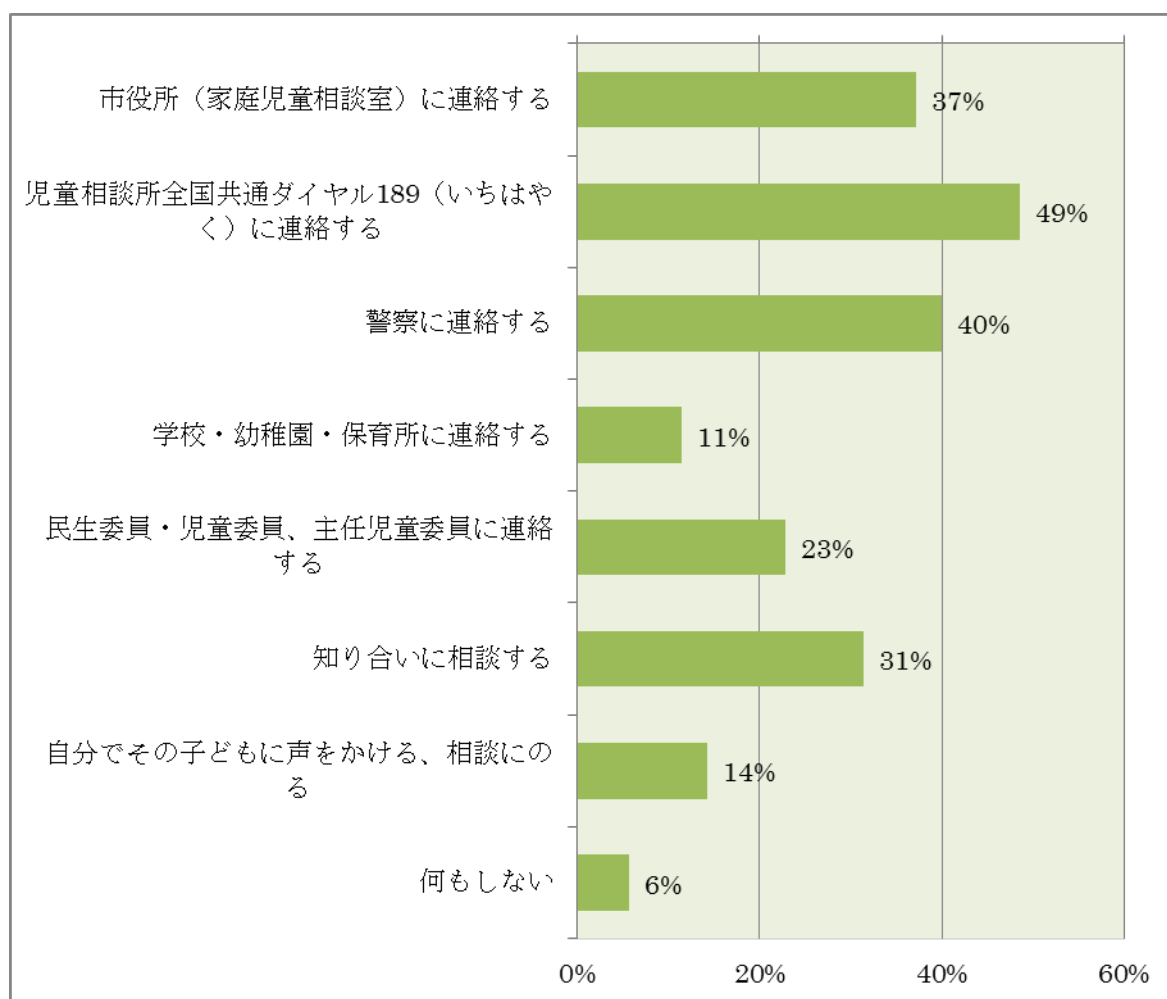
問6 児童虐待の相談・通告先のうち、知っているものをすべてお答えください。

[複数選択・N=107]



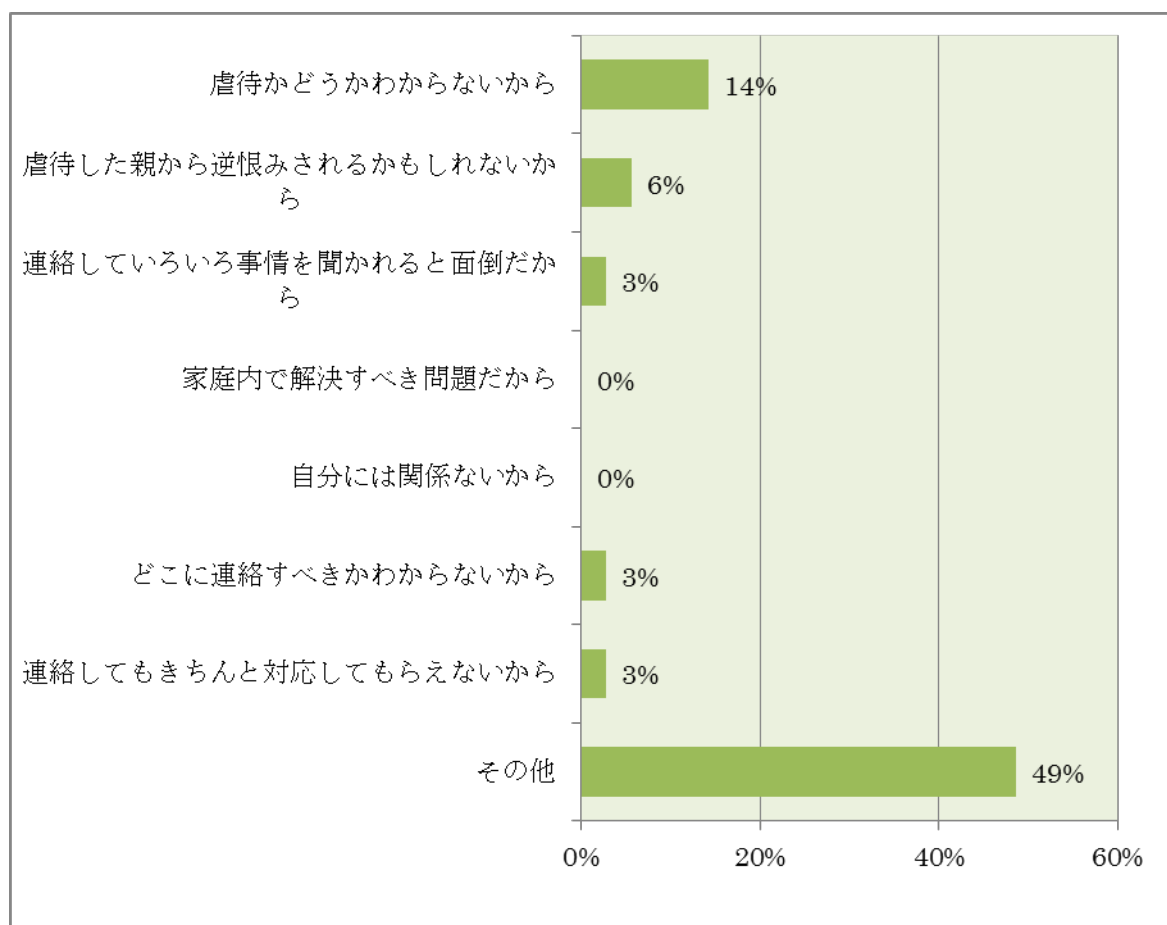
問7 虐待の疑いがある子どもを見たり聞いたりしたとき、あなたはどのように対応すると思いますか。あてはまるものをすべてお答えください。

[複数選択・N=74]



問8 問7で「何もしない」を選ばれた方にお伺いします。理由としてあてはまるものをすべてお答えください。

[複数選択・N=27]



問9 あなたは、児童虐待が起こらないようにするために、どのようなことが必要だと思いますか。

[自由記入・抜粋]

・	子供を取り巻く家族の愛情と、隣近所とかかわりを持つこと(相談できる相手が見つかる)
・	地域の見守りと、関わった人の素早い行動。担当者のスキルアップ
・	親の教育と親になる前からの教育が必要と思う。
	普段から相談機関がどこにあるか知っておく。
・	見て見ぬふりをしない姿勢が大切です

・	親に自分がしていることは虐待だと認識させなくてはならない。親のストレスの原因を取り除く。
・	家庭環境に問題があると起こりやすくなると思います。小さな頃からの家族の触れ合い方や、道徳的なことの学びが大事だと思いますが、虐待をするような人間は、そもそもそういうことが欠如してるように感じます。他人がどうこうできることではないと思うのですが・・・
・	少しでも虐待が疑われるときは、関係機関等に情報を提供し、早期に問題解決するよう日頃から地域住民一人ひとりが関心を持つことだと思います。
	住民の相互扶助・コミュニケーション・公的な子供逃げ込み寺 など
	地域社会でのコミュニケーションを図る。
・	親が相談しやすい環境を整えていくことだと思います。
・	社会的な格差をなくす事(ニュースで見る限り、虐待の多くは、貧困家庭のような気がする)。
・	児童虐待に関する情報を入手した時は、関係機関が、秘密の保持を徹底しながら情報を共有し、対応に当たって協働する。また、自治会、子供会等にも働きかけ、例えば「児童虐待情報モニター」等の情報提供者を育成して、情報提供の輪を拡げていく。
・	保護者の心のケア。子供の健診の不参加や3.4歳以上の幼稚園、保育園へ登園されてない子供がいたら家庭訪問する。
・	児童に対して学校、家庭、地域での指導
・	周囲(地域)の人が児童虐待について関心をもって、もしかしたら等、常に意識しながら周囲を見ていることが必要だと思います。
・	親のケア。例えば、虐待してしまう原因が除かれるように市でフォローする。(虐待には経済的な理由によるものも多いと思うので、そのフォローをする)
・	確実に匿名で情報化漏れないことがわからないと、なかなか通報はできない。自分の家族に何らかの害が及ぶことだけは、絶対に避けたいから。
・	孤立を防ぐ。親が虐待してしまいそうにしんどくなったときに、どこに連絡したら支援が受けられるとか相談できるとか、周知するべき。もっと罪を重くするべき。

たくさんのご意見をありがとうございました。